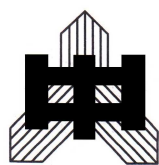


創立78周年

学校便り5月号



誠実 勉学 健康

ゆめ は え  
夢南風

令和6年5月29日発行  
鹿児島市立河頭中学校  
鹿児島市犬迫町1168  
Tel 099-238-2663

生徒数 合計83名  
1年24名, 2年32名, 3年27名

### 「反抗期を乗り越えて」

校長 湊脇 広智

1年生が入学して2か月半が過ぎました。少しずつ中学生としての自覚も出て、言葉遣いや挨拶する態度など中学生らしくなってきました。部活動に入部した生徒は、先輩からいろいろと教わりながら取り組んでいます。

1年生は、2・3年生のよいところを見て、手本にしてほしいと思います。また、2・3年生は、1年生から常に見られていることを意識し、これまで以上に1年生の模範となるような言動に心がけてください。

さて、本校では、5月21日（火）から教育相談を実施しています。事前の教育相談のアンケートを下に各学級担任等が生徒と相談活動を行います。自分の性格のこと、身体や健康上のこと、進路のこと、友人関係のこと、勉強のことなどなど様々な相談があるようです。

この時期（思春期）の生徒は、各家庭においてもなかなか言うことを聞かないことが多いと思います。思春期には、心身を成熟させるために成長ホルモンが多く出され、これまで親の言うことをよく聞いていた子どもを大きく変えてしまいます。いわゆる「反抗期」です。親の考え方に反発や反感をもち、親子にとってはつらい時期です。しかし、反抗期が表面化しない生徒もいます。それは、親の考えを押しつけず、子供の話をしっかり傾聴するなど親子のコミュニケーションが良好であるということです。お子さんが親への嫌悪感を示したり、何事にも反抗するようになったら、叱ったり怒ったりするのではなく、「大人への通過点」として親子で乗り越えることが大切です。



一人の人間として、社会人として身に付けてほしいことは、子供が聞いていなくても言い続けることは大切です。反抗期が落ち着いた頃に理解できるからです。生徒は、学校の集団生活の中で教師や生徒同士の関わりの中で経験を通して身に付けていくことも多いです。3年間に本当に急成長していきます。それは、全ての生徒が成長する力をもっているということです。生徒には、言葉で言い表せないメッセージを生活の記録等で学級担任に伝えてほしいと思います。今後も生徒理解に基づく学校教育を進めてまいりますので、御理解・御協力をいただきますようお願いいたします。

### 【地域貢献】

5月7日小山田大運動会、5月26日皆与志幼・小・校区合同運動会に出席し、各小学校児童の元気な様子や校区の皆様の和やかな雰囲気を見学することができました。会場には、河頭中の生徒が補助員として積極的に手伝っている姿がありました。地域の皆さんからとても感謝されて、誇らしく思いました。これからもふるさとを愛し、地域に貢献できる生徒であってほしいと思います。

## 人権教室

5月24日（金）体育館で人権教室がありました。講師には人権擁護委員の岩佐睦美先生を招いて「人とのかかわりを考える」と題した講話や学年を解いたグループでワークショップを行いました。ワークショップでは、描いたイラストをお互い見せ合うことで、それぞれの良さや違いを感じ、認め合うことができました。



# 6月

の主な行事



河頭中マスコット  
「ゆめは」

- 8日（土）土曜授業
- 11日（火）市総体1日目 ※ 給食後，下校
- 12日（水）市総体2日目 ※ 給食後，下校
- 13日（木）市総体3日目 ※ 通常授業
- 14日（金）夢南風（エイサー）⑤⑥
- 17日（月）テスト前部活動中止～23日（日）
- 24日（月）1学期末テスト1日目
- 25日（火）1学期末テスト2日目
- 26日（水）1学期末テスト3日目
- 27日（木）KST・夢南風（エイサー）③④
- 28日（金）授業参観⑤・1学期末PTA
- 30日（日）第1回資源回収



### 時の記念日（6月10日）

6月10日は時の記念日。日本で初めて時計による時間の知らせが行われたことを記念して制定されました。ところで、人は人との約束を守ることで「信用」を積み重ねていきます。人生で最も数多く交わす約束はどんな約束だと思いますか。それは「明日9時集合」等の時間にまつわる約束です。

例えばある会社員が会議に5分遅刻してしまいました。その後、その会社員はどうなったでしょう。たった1度、5分の遅刻で、重要な仕事は一切任せてもらえなくなってしまったのです。たった5分ですが、会社員の中には、5分で多額の利益（お金）を生み出す人もいます。1度の遅刻で失ったものは、集まった人数それぞれの5分という時間と、その時間で生み出せたはずの利益、そして何より「信用」でした。

一方、外国人から賞賛されているものの1つに、日本の電車があります。なぜなら日本の電車は、時間通りに到着するからです。1分遅れただけでも車内では「大変ご迷惑をおかけしました」というアナウンスが流れます。外国では電車が5分、10分遅れるのは当たり前で、1駅ごとに1時間ずつ遅れていく国もあるそうです。そんな国々が少なくないからこそ、時間通りに運行する日本の電車を多くの人々が絶賛しているのです。最新の技術はもちろん、日本人の「時間を守る」意識が世界中の国々からの信用につながっています。お互い「時間を守る」という意識を大切に、日々生活していきたいですね。

